# 第2回ワークショップの進め方

### 1.はじめに(20分)

#### あいさつ

まず、はじめに市からのあいさつと、前回のワークショップの成果の報告、宿題でいただいておりましたことについて、説明いたします。

資料 2 第1回ワークショップの成果

資料3 各施設の位置づけについて

## ワークショップの目的や全体の流れ

実際のワークショップに入っていく前に、ワークショップの進め方やルール、全体 の流れについてご説明します。

ご説明します。

資料4 ワークショップとは?

資料 5 ワークショップの目的と全体の流れ

資料6 事業手法について

資料7 各施設の概要



#### 2.課題を見つけよう(90分)

## 本日の作業の説明

今日、みなさんに行っていただく内容についてご説明します。

~これから以降は、班ごとに分かれて進めます~

#### 自己紹介

実際の見学に入る前に、班ごとにお一人ずつ自己紹介を行って頂きます。

# 各施設のみてあるき(施設ウォッチング)

各施設や、敷地全体を実際に見て歩きながら、市民交流センターの整備に反映する (良い、残したい、改善したい)点を探します。気づいたこと、気になること、な んでも結構ですので、見て歩きながら当日お配りする記入シートに書き留めてくだ さい。見ていただく施設やコースは、当日発表します。

#### 課題とりまとめ図の作成

施設を見て歩きながらお書きいただいた記入シートから、気になったこと、気づい たことを付箋紙に書き込み、模造紙に貼り付けて課題のとりまとめ表を作成します。

### 課題とりまとめ表の作成イメージ

実際に施設を見て歩いて、気になったこと、 気づいたことなど、付箋紙に書きこんでく ださい。そのとき、

・良い・残したい・大切にしたいと思うこと 青色の付箋

・改善が必要だと思うこと

・改善か必要にと思うこと・そのほか気になること

に分けて、書き込んでください。

に分けて、昔さ込んでください。

皆さんで書いた付箋紙を貼り付けながら、皆 さんで気づいたこと、感じたことについて 話しあいます。

ファシリテーターが皆さんの話を聞きながら、班としての成果を取りまとめます。

	A 施設	B施設
施設	もっと若い人 の利用を	室は広くて景色がよい
利用	情報が不足 ××が良くて 利用しやすい	世代間交流の場のようなものはダメ
外周り	子どもの遊び場	と は 大事にしたい

## 3.成果の発表(30分)

みなさんで作成した現状の課題とりまとめ図を班ごとに発表していただきます。 各班の発表について、詳しく知りたい方のための質問時間を取ります。

赤色の付箋

### 4.アンケート調査の概要と次回予告(10分)

#### アンケート調査について

今回の整備基本計画策定では、ワークショップの開催のほか、玉島地区在住の方と 各施設の利用者の方を対象にアンケート調査の実施を予定しています。ここでは、 そのアンケート調査の概要についてご説明します。

資料8 アンケート実施概要・項目案

## フォーラムの案内と次回のワークショップについて

現在、岡山県立大学の学生が、市民交流センターを題材とした演習に取り組まれています。9月8日には、その成果を発表し公共施設のあり方について地域の皆さんとともに考えるフォーラムが玉島文化センターで開催されます。

次回のワークショップでは、このフォーラムでの講演や学生たちのアイデアを参考 に、皆さんで交流センターの整備コンセプトについて考える予定です。

#### フォーラム

「地域の連携による持続可能な公共施設 - 玉島における市民交流センター整備 - 」

日時: 9月8日(土) 13:00~15:00

第3回ワークショップ

日時: 9月8日(土) 15:30~17:30

場所:玉島文化センター展示室(フォーラム会場で引き続き行います)